

令和6年度学校評価 御意見・御要望に対する関係分掌からの回答

青森県立弘前中央高等学校

No	御意見・御要望	関係分掌からの回答
1	課題が多すぎる	課題については、引き続き適切な指導を心掛けてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
2	定期テストについて、テストぎりぎりまで授業範囲を進める	定期テストの実施に関しては、学習の定着を図ることを目的としております。授業の進め方についても引き続き工夫してまいります。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
3	テストで解答がついた解答用紙が配布された	テスト運営において不備があったことについては、真摯に受け止めております。今後このようなことがないよう確認を徹底し、生徒の皆さんが公平な環境で取り組めるよう努めてまいります。
4	ホームページの写真が古い	ホームページの写真については、随時更新を行っておりますが、さらに工夫していきたいと考えております。引き続きご覧いただければ幸いです。
5	生徒用のBLENDがAndroidに対応していない	BLENDの運営会社モチベーションワークスに確認しましたが、そのような事案は確認されていないとのことでした。Androidアプリも対応しているそうです。端末固有の不具合等があるかもしれませんので、一度教務部までご相談ください。
6	冬期間の部活終了時刻を早くしてもらえたら、夏期間と同じ時刻の電車に乗れるので配慮してもらえたらと思います。	そのような生徒に対応するため、他の人達よりも早く帰る措置を取らせていただきます。その旨、お子様あるいは保護者から顧問へお伝えください。
7	部活動顧問の不適切な発言に注意していただきたい。	そのようなことがないよう、各部活動顧問へ周知いたします。それでも改善されないようであれば、顧問に直接あるいは言いにくいようであれば、管理職あるいは生徒指導部へ相談してください。
8	平日の下校時の服装をおしらせいただきたい。また、女子のワイシャツのみの登下校を認めてほしい。	平日の登下校は制服です。ただ、今年度から休日の登下校は本校体育着や部活動のチームジャージ等の運動着を認めたので「平日」「休日」で混同している生徒がいるのかもしれません。生徒に周知していきます。女子のブレザー・ベストなしについては、これから検討していきます。

No	御意見・御要望	関係分掌からの回答
9	運動会時の観客への座席等の配慮をお願いしたい。	意見ありがとうございます。来年度の運動会は、保護者席の変更（今より見やすい場所）を検討していきます。
10	服装規定は生徒の意見を取り入れながら、時代に即したものに直すべきではないか。	ご意見ありがとうございます。校則の見直しを生徒と共に進め、時代に合った校則にしていきます。
11	「自家用車による学校への送迎について（お願い）」の通知を元に気を付けて送迎していますが、乗降場所を明記する、学校の敷地内を朝から解放するなど、具体的に対策をとれないか。	朝の乗用車乗り入れは本校の自転車通学生徒と同じ導線になる点や駐車場を考えると厳しいです。帰りの迎えについては、これまで通り正門から入って駐車場に駐車して頂いて構いません（迎えの分散・教職員の駐車スペースが空くため）。交通安全確保のため、ご協力お願いします。
12	正門で自転車横転している生徒が多数いると聞きましたが、安全対策を考慮して欲しいです。	正門付近での自転車転倒については、学校としても危惧しているところです。道路から正門に向かうところの側溝蓋（網目状）が原因なので、管轄である弘前市へ現状と改善を働きかけているところです。
13	自転車や徒歩でながらスマホの生徒が多いので、危険を感じています。	交通ルール・マナー遵守の徹底に努めてまいります。
14	生徒からの質問にあとで調べておくと言ったまま、教えてくれなかった、授業の後すぐにいなくなってしまうので質問できないということがあった。	授業後すぐに退室してしまうことについては、次の授業の準備や校務の関係上、やむを得ない場合もあります。しかし、『あとで調べる』と伝えたまま十分に対応できていなかった点については、不注意がありました。生徒に昼休みや放課後に職員室を訪ねるなどの、具体的な指示が不足していたと考えます。学びのタイミングを逃さないよう今後対応の仕方を改善します。

No	御意見・御要望	関係分掌からの回答
15	社会や地域と繋がる活動をして欲しい	社会や地域との繋がりや、主体性を身に付けるためにとても重要なことだと考えます。本校では「自分で見つけた課題をどのように解決するか」をテーマに、探究活動 (SakuraTime) を行っていますが、「自分自身で積極的に他者（地域社会）と繋がるのが大切である」と、1年生の早い時期から指導しています。 また、一人ひとりテーマが異なりますので、個々の活動を支援するため、各種セミナー、ボランティア活動、県内外の大学を始めとする諸研究機関が主催する多種多様な講座への参加情報等を、教室掲示版や生徒玄関の進路掲示板、あるいは口頭で紹介し、生徒自身がそれぞれ考え、選択し、参加しています。これからも外からの強制ではなく、主体的にこういった機会を活用しながら、知的好奇心、探究心を高めてもらいたいと考えています。
16	生徒のやる気を損なう言い方をする先生がいる	配慮に欠ける行動でした。大変申し訳ありません。今後はそのような発言がないよう十分注意します。
17	配布プリントは全て配信して欲しい	できる限りご要望に添いたいと考えています。
18	結果を出すために各教科の先生が考えて下さっているのだと思うが、課題が多すぎるように思う。全体のバランスを考えてほしい。学習はあくまで自分でするもの。部活動と両立させるために、時と場合によってどちらを優先させるか選べる裁量を与えてほしい	学年や各教科の教員は、生徒に必要な課題を必要な量だけ出しています。生徒の自主的な学習時間の確保とともに、学年や各教科と連携して、適正な課題の質と量を考えていきたいと思いをします。

学校に対する様々な御意見や御要望ありがとうございました。

頂いた御意見・御要望は、関係分掌を中心に検討し、改善を要する内容については次年度に向けて改善に取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。